

1 調査の名称

第2次仁淀川清流保全計画に関する調査

2 調査の目的

本調査は仁淀川清流保全計画に基づく将来像「子どもたちをはじめ、人々で賑わっている川」を目指し、学校での環境学習や川に親しむ機会づくりへの支援に役立てる情報を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

(1) 地域的範囲

高知県仁淀川流域

(2) 属性的範囲 (個人 世帯 事業所 企業・法人・団体 地方公共団体 その他)

小・中学校

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

(1) 報告者数

26小学校及び14中学校

(2) 報告者の選定方法 (全数 無作為抽出 有意抽出)

県の作成した仁淀川流域にある小・中学校のリスト

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は別添の調査票を参照)

- ①仁淀川で遊んだ子どもの数
- ②総合学習で水生生物調査を実施した数
- ③総合学習で水質調査を実施した数

(2) 基準となる期日又は期間

調査実施年の1年間 (1月～12月)

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

高知県 — 報告者

(2) 調査方法

郵送調査 オンライン調査 調査員調査 その他 (FAX)

[調査方法の概要]

県から郵送により報告者に調査票を配布する。希望する報告者には電子メールでも調査票を配布する。報告者は、FAXまたは電子メールにより、県に報告する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

1回限り 毎月 四半期 1年 2年 3年 5年 不定期 その他 ()

(1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年： 年)

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

毎年12月下旬～2月上旬